

TTC提案山行実施記録表

[2015年5月3日 報告者 SK]

山行名	北アルプス 燕岳(2,763m) [長野県]							
実施日	2015年5月1日(金)~2日(土):1泊2日			マイカー2台使用				
スタッフ	CL/計画:	SL:	会計:	救護:	写真:	スタッフ名削除		
メンバー	A班 班長:		参加者氏名削除					
	B班 班長:		参加者:11名(男4名/女7名)					
費用	支出:213,770円							
ひとり 20,100円	マイカー使用料:¥8,800(@10×440km×2台)、ドライバ謝礼:¥20,000(@5,000×2日×2台) 燃料代:¥23,760(@135×440km/5km×2台)、高速代:¥18,580(行き@5,260×2台+帰り@4,030×2台) 以上 計¥71,140(10人割り@7,114) タクシー代(ジャンボ&普通車):¥41,510(5/1:@12,800+@8,800+5/2:@11,810+@8,100) 燕山荘宿泊代:¥94,400(団体割引等あり)、入浴料:¥5,720(@520×11名)、通信費:¥1,000 以上 計¥142,630(11人割り@12,967) 集金:214,000円 @20,100×10名+@13,000×1名(安曇野観光タクシーで合流・解散) カンパ金:230円							
所用時間		5月1日(土)			5月2日(日)			
		歩行	休憩	行動	歩行	休憩	行動	
	ガイドブック	5:05			3:10			
	計画	6:40	1:20	8:00	5:00	1:00	6:00	
	実行	6:20	1:40	8:00	3:30	0:55	4:25	
	* 燕山荘から燕岳ピストンを5/1に変更したので、その計画時間(1:10)を5/2から5/1に移動し、燕山荘休憩時間(0:10)を足した。 * 登り下りでの交差待ちや立休みなどの細かい時間は、回数が多かったので歩行時間へ算入した。							
実行コースタイム								
◆5/1(金) 快晴								
	マイカー			タクシー	0:40	0:30	0:40	
	ヨーカドー前==圏央厚木 IC==双葉SA==安曇野 IC==安曇野観光タクシー==中房登山口.....第1ベンチ.....第2ベンチ.....							
	3:45	5:20/5:40	7:00/7:30	8:20/8:50	9:30/9:40	10:10/10:20		
	0:45	0:50	0:35	1:10	0:40	0:30		
	第3ベンチ.....富士見ベンチ.....合戦小屋.....合戦沢の頭.....燕山荘.....燕岳.....燕山荘							
	11:00/11:10	11:55/12:25	13:15/13:25	14:00/14:10	15:20/15:30	16:10/16:20	16:50	
◆5/2(土) 快晴								
	0:15	0:30	1:55	0:30	0:20			
	燕山荘.....夏道分岐.....合戦小屋...富士見ベンチ下あたり...第3ベンチ下あたり...第1ベンチ.....中房登山口.....有明荘							
	6:50	7:05/7:10	7:40/7:50	(0:10休憩)	(0:10休憩)	10:05/10:15	10:45/10:55	11:15/12:40
	タクシー	マイカー						
	==安曇野観光タクシー==安曇野 IC==双葉SA==圏央厚木 IC==ヨーカドー前							
	13:20/13:40	(0:20休憩)		16:50				
コース概要・特記事項・反省事項								
安曇野観光タクシー本社で1名が合流し、計11名の参加となった。天候は両日とも夏を思わせるような日差しの強い晴天となり、申し分のない山行日和でした。1990年代代だったと思うが、山と溪谷社が日本百名山で洩れた山について、読者投票のようなことを行ったことがある。結果は101番目が燕岳だった。深田久弥も同書の後記に「当然選ぶべき山」に挙げ、割愛したことを説明している。その山に白銀のすばらしいパノラマを求めて皆元気よく登った。								
◆5/1(金)快晴 終日風なし								
	08:50	中房登山口 (1,455m)22℃	出発“欄外に 晴れますように 登山届”					
	09:30	第1ベンチ (1,670m)18℃	かなり暑い衣服調整を早めに行った(歩き始めて20分後)。					
	10:10	第2ベンチ (1,830m)14℃	ベンチは混雑していたので、少し上の高台で小休止した。					
	11:00	第3ベンチ (2,020m)14℃	ここから先は残雪が多くなってきた。					
	11:55	富士見ベンチ(2,260m)14℃	残雪20cm程度、昼食を摂り、アイゼンを装着する。					
	13:15	合戦小屋 (2,380m)10℃	残雪70cm程度、ここから森林限界となる。上は強い風が吹くと真冬なみになる。					

幸いにも無風で、大汗をかいている(危ない状態)メンバーはいなかった。
ここで4年前、個別山行において同行者の1人が森林限界を出て間もなく、
下着が全部凍結してしまい、止むを得ず全員が撤退した、にがい経験がある。

15:20 燕山荘付近 (2,700m)10°C 夏道との分岐でアイゼンを脱着、燕山荘には早めに到着した。
天気も良く風も無かったので、予定を繰り上げて急きょ燕岳をピストンした。

16:10 燕岳山頂 (2,763m)10°C 360度の眺望、白馬岳～穂高連峰までの大パノラマを楽しんだ。

16:50 燕山荘 (2,700m) 8°C 17:30 夕食、18:30 反省会、21:00 個室2室に分かれ消灯。

◎燕山荘の赤沼さんが夕飯時に説明していた“ゆっくり歩くこと”、“汗をかく前に休むこと”、“今日のような天候は異常であること”、“この時期でも極寒が当たり前であること”、“天候は急変することがある”の注意は大事なことである。

◎夕飯前に“今度来るときは目出帽やゴーグルは要らないね”、“重いからね”と話している登山者がいたが、それって命よりも重い？

◆5/2(土)快晴 終日風なし

06:50 燕山荘 (2,700m)4°C 4:54 ご来光(気温2°C)、5:30 特等席で朝食、6:40 山荘の外に集合

07:40 合戦小屋 (2,380m)7°C 合戦小屋から第1ベンチまでの間、テント装備の登山者が多く登ってきた。

10:05 第1ベンチ (1,670m)16°C 第3ベンチ下の残雪上でアイゼンを脱着、第1ベンチまで少し泥濘があった。

10:45 中房登山口 (1,455m)18°C 第1・第2 駐車場は行きと同じで、満杯状態だった。

11:15 有明荘 (1,370m)18°C きれいな檜風呂と大きな露天風呂は、ほぼ貸し切り状態だった。

◎登りの登山者は多かったが、長蛇の団体が少なかった(われわれよりも多かったのは1団体だけ)ので助かった。
そのため交差は楽にできたが、登ってくる人から見るとわれわれは長蛇の団体なので、気を遣った。

◎待つことはあっても待たされることはなくスムーズに下山できた。

計画はGWの初日を意識して、待たされることを多分に折り込み過ぎた(反省)。

以上